



発行所 秋田県秋田郡 役場44  
合川町 総務課 公民館  
(役場)

# 校舎建築へふみだす

## 合川中学 伊藤組と契約 一期工事

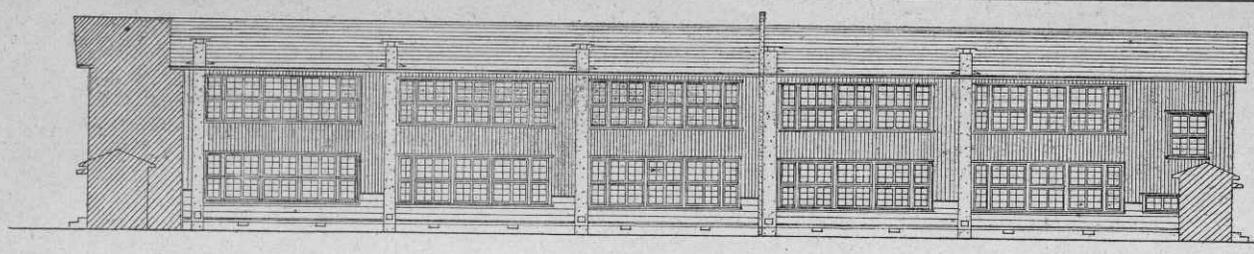
合川中学校建築第一期工事(教室一棟二八六坪)の入札は、十五日午後三時から役場会議室で行なわれたところ、六百八十一万円で伊藤組(大館市)と契約することになり、待望の合川中学校建築の第一歩をふみだすことになった。

今年度分の合川中学校建築 開き協議したところ、建築予算は三月定例会で一、工事設計が決定され、この四六千円が特別会計とし、建築工事が工事量、建築の町ではこの決定にしたがって、国庫補助、起債の申請手続きをなし、五月十五、十六両日は、町議会正副議長、教育民生委員、教育委員、および町当局一行が、統合中学校の先進地である鷹巣中学校、仙北郡仙南統合中学校をそれぞれ視察、施設を詳細にわたって検討するとともに、小畑設計士と協議した。

## 施行監督にあたる 合川中 建築委員会を設置

合川中学校の建築工事が今年度からいよいよ本格的な工事にはいるので、町議会で設計や施行監督の万般にわたる責任を明かにするために、建設委員会を設置することとなり、七月一日の全員協議会において次のとおり委員をきめた。

- 委員長 沢藤伊太郎
- 副委員長 松岡 忠
- 委員 伊藤宗雄、金田悦財門、工藤文之助



合川中学校建設地

性質上、町として重要である点から建築委員会(別項記載のとおり)を設け、初期の目的を達成することになった。

建築委員会では、六日会議を開き、入札指名業者は堀井組(秋田市)、中田建設(能代市)、伊藤組(大館市)、築館組(大館市)、秋田土建(秋田市)、鷹巣土建(鷹巣町)、小林組、斎藤建設(町内)の八業者を決定し、十日には現場説明を行ない、十五日の入札となったもので、入札は予定額との差が大きい、五回にわたり入札したが予定額に達せず、協議の結果伊藤組(大館市)と随意契約することになったのである。

建設工事中であった法務局合川出張所(登記所のこと)がこの程できあがり、四日関係者多数出席して開庁式が行なわれた。

新築開庁された合川出張所は去る四月、工事費百三十八万円で小林組(小林町)によって進められていたもので、木造(倉庫はブロック)平家建てであるが、八八、〇二平方(一五二坪)のスマートで近代的なもの。

この新築によって名称も法務局合川出張所から合川出張所と改められ、管轄する団の機構を改編、施設

町消防団長松田治恵門氏は強化につとめてきた。このほど勇退、後任には副団長三浦基助氏が就任した。併せて消防法もつきつき推進せんを期した結果、三浦副団長、任命されたものである。

この結果次のような異動があった。

## 新登記所が開庁 東地区も管轄

建設工事中であった法務局合川出張所(登記所のこと)がこの程できあがり、四日関係者多数出席して開庁式が行なわれた。

## 桜田消防団長勇退 後任には三浦副団長

町消防団長松田治恵門氏は強化につとめてきた。このほど勇退、後任には副団長三浦基助氏が就任した。併せて消防法もつきつき推進せんを期した結果、三浦副団長、任命されたものである。

この結果次のような異動があった。

副団長 杉淵 富治 (本部長)

本部長 木村 恒三 (第三分団長)

第三分団長 斎藤 孝蔵 (本部長)

## 求職のご相談は 雇用促進協力員へ

県では、雇用の促進、条件の改善などはかる雇用促進協力員を市町村に配置しているが、本市では、次の五人が委嘱され、就職希望者のご相談、応じている。

- 協力員の主な仕事は
- ① 新規学校卒業者の完全雇用と雇用条件の向上
- ② 農林三男、その他不完全就職者の職業安定
- ③ 季節的移動労働者の需給調整

町協へ  
県外視察団

栃木県社会福祉協議会民生委員代表二十名が、本市の社会福祉事業視察のため、十八日來町することになった。

七月の納期限  
町民税 1期  
保険税 2期

七月定例町議会は十七日十七日から開く

## 自作農協会が発足 計画経営を勉強

合川町自作農協会が、この業簿記の実施など、計画経営の育成にのり出すことになった。

業簿記の実施など、計画経営の育成にのり出すことになった。

### 国体のエチケツト

全国の注目あびて開かれる秋田国体も間近になったが、この国体には天皇、皇后両陛下をお迎えし、全国からは精鋭一万余名の名の選手役員関係者の参加によってスポーツ祭典の絵巻がくりひろげられるわけで、この期間中には次のことがらを必ず守りましょう。

- ① 観覧席の出はしは係員の誘導指示や会場図示にしたがって整然と。
- ② 競技場を囲む柵や付近の木に登っての観戦はやめましょう。
- ③ 競技場内へ許可なくはいりません。
- ④ 競技場内外、観覧席に紙くずや空き箱などを散らさないようにしましょう。
- ⑤ 煙草は定められた場所です、後仕末を忘れないよう。
- ⑥ 競技場内へ下駄の出はいりはいりつしませません。
- ⑦ 競技場内外において選手にサインをお願いするときは無理強いはしないようにしましょう。
- ⑧ 便所の使い方に気を付け、清潔を保つよう。
- ⑨ 十八日來町することになった。
- ⑩ 二十七日には本庄市社会福祉協議会から心配ごと相談所視察のため來町の予定です。



三浦副団長略歴  
昭和十一年一月、阿仁村消防団副団長、同十二年二月副団長となり現在に至る。三十五年三月町議會議員に当選。

町政メモ  
6月19日 選挙管理委員会





# 部落対抗川井に凱歌

## 和気あふれる町民体育祭

町づくりの推進力をやしなう第七回町民体育祭が、絶好のスポーツ日和にめぐまれ、七月五日北地区記念グラウンドに華々しく開幕された。

雨のため二日延期して開かれたこの日は、朝からからりと晴れあがり、特選バスハイヤーで続々つめかけ、広いグラウンドはみるみる白一色にうずもる盛況、定刻九時、合川中学校生徒のブラスパンド吹奏とともに大会旗を先頭にした堂々の入場式、役員団、中学校、小学校、大野台伝習農場生徒青年会、そして婦人会とつづき、最後に北保育所のかわいい子どもたち、期せずしてスタンドから万雷の拍手が湧きあがる。



【写真】上開会式の勢ぞろい、中綱引きで汗かく老人たち、下部落リレーの表彰

ぎ中学校八百メートルを最後に終了した。この大会は新しい意欲にもえ、町づくりのエネルギーの象徴として参加した全ての人たちが強い誇りをもったことであろう。本大会の成績は次のとおり

- ◆小学校の部
  - ①西四二点 ②北三九点
  - ③東二八点 ④南一八点
- ◆中学校の部
  - ①東三九・五五点 ②南三七・七二点
  - ③北三六・五五点 ④西二四二点
- ◆部落対抗年齢別リレー (議長杯)
  - ①川井 ②福田 ③上杉
  - ④八幡谷 ⑤木戸石 ⑥増沢
  - ⑦羽根山
- ◆婦人会地区対抗リレー (農協牌)
  - ①西 ②北 ③南 ④東
- ◆職場対抗リレー (町長旗)
  - ①役場 ②北小中教員
  - ③東小中教員 ④村形商店
  - ⑤農場 ⑥上大野製材所
- ◆消防団分団対抗リレー
  - ①第三分団 ②第一分団
  - ③第二分団 ④第四分団
- ◆青年会
  - ①川井下杉チーム二〇〇点
  - ②農場一四四点 ③木戸石一三三点
  - ④上杉道城チーム九点
- ◆夫婦二人三脚
  - ①夫婦二人三脚

# 小児マヒには

## ふだんの注意

町立 家坂医師に聞く

### 流行する季節

小児マヒ(学名「急性灰白質炎」)の防疫体制も国の本格的な実施によってようやく不安が解消できる明るい見通しがでてきたが、係るは町立合川病院小児科家坂医師にいろいろたずねてみた。

問 流行する季節はいつごろでしょうか。 答 大体五月から八月まで、小児マヒは患者の便から発症します。

病後かなり長い間(二週間から一カ月以上)にわたって発見されますので、はえあぶら虫、あるいは汚れた手指等によって媒介されることがあります。

問 罹りやすい年齢はどのくらいですか。 答 患者の殆んどが乳幼児です。特に生後六カ月から一歳までの間に多くは熱の下がる頃に手足

問 予防の方法はありますか。 答 予防には次のことが大切です。①食事は必ず加熱したものを用いること。②食前、用後は石けん流水でよく手指を洗うこと。

問 罹りやすい年齢はどのくらいですか。 答 患者の殆んどが乳幼児です。特に生後六カ月から一歳までの間に多くは熱の下がる頃に手足



# 好評の福祉大学

## 後半の日程に期待

町社会福祉協議会が開講している福祉大学講座は、講義が充実しているのになかなか評判がよく、後半の日程に大きな期待がもたれている。

# かわいいお客さん

この程 東保育所の可愛い子どもたちが役場見学をした。折よく町長が在庁中で町長室に案内された子どもたちは大喜びいとも明るいコマであった。

【写真は町長室で喜びあう子どもたち】

# 小児マヒの注射

## 該当者はかならず

全国的に小児マヒ(急性灰白質炎)が流行しており、秋田県においても湯沢地区に集積性の発生をみ、県内ですでに二十六名内死亡二名発生しており、今後流行の拡大傾向がみられるので、県は厚生省の本格的防疫施策のもとに、対策を進め本町としても、国県の対策と呼応しながら定期予防接種、環境衛生対策、各種防疫措置を強化して、恐れい小児マヒから可愛い子どもたちを守ることに、次の日程で予防接種を行なうので、該当者は必ず接種を受けて下さい。

日時 七月十八日 (南地区午後一時より、東地区午後一時三十分より、北地区午後二時より、西地区午後二時三十分より) 場所 合川病院

# 合川中が二連勝

## 選抜少年野球十二所大会

第四回北鹿選抜少年野球十二所大会は、二日成章中球場で準決勝、決勝を行なったが、合川中学(主力メンバー)が決勝で大館三中を六対一で破り二年連続優勝した。

「おわび」 広報第九九号の記事中、国民年金保険料の額について満二〇歳〜三〇歳までは月額百円とあるのは、二〇歳〜三〇歳までの誤りであり、訂正いたします。(国民年金係)

福祉大学講座 納税貯蓄組合 長会議を開く

今年乳頭山 公民館の 野外研修

